

交通安全のポイント

令和6年10月4日
福島県警察本部

I 人身交通事故発生状況（10月3日現在の概数）※（ ）は前年同期比

| 発生件数 | 死者数 | けい高齢者 | けが人数 |
|------------------|--------------|--------------|-------------------|
| 2,141件 (+61件) | 38人 (-5人) | 20人 (-2人) | 2,583人 (+150人) |

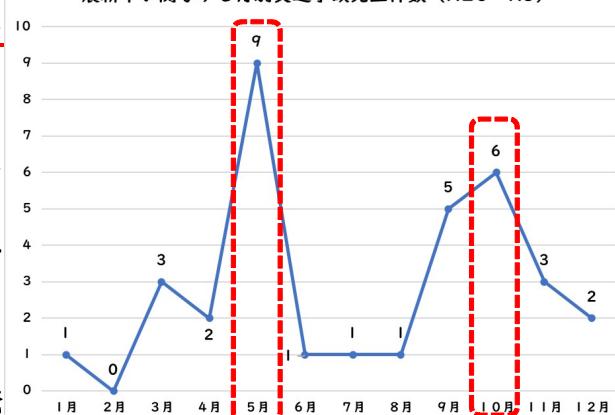
2 収穫期の各種事故防止！

農耕車が関与する事故については、グラフのとおり5月が最多く、次いで10月が多くなっています。（10月中に発生した6件中5件が追突事故で、そのうち3件が夜間に発生しています。）また、令和5年中の農耕車が関与する交通事故の発生は3件でしたが、本年は10月3日までに既に2件発生（単独事故1件、追突事故1件）し、2件の事故はいずれも重傷事故となっています。

今後、本格的な収穫期を迎えるにあたり、農耕車が関与する各種事故の発生が予想されることから、

- 農地への往復時の交通事故防止
 - 道路から田んぼ等へ入る際の傾斜地での横転の事故防止
 - 安全不確認による用水路等への転落防止
- をお願いします！

農耕車が関与する月別交通事故発生件数（H26～R5）



3 交通安全のアドバイス

～車を運転する方へ～

農耕車は速度が遅く、直ぐに追い越したくなりますが、追い越しは、追い越し禁止場所以外で

- 見通しの良い場所
 - 対向車の有無の確認
 - 安全な速度
 - 追い越す車両と安全な間隔を確保する
- など無理に行わないようお願いします！

交通安全ふくしま
5つ星作業



～農作業を行う方へ～

- ① 農耕車の特性を理解し、無理な作業はしないようにしましょう。
 - ・ 運転時には、確実な運転操作とブレーキ連結の確認をお願いします。
 - ・ 夜間は視界が悪いため、明るいうちに作業を終えるように心がけましょう。
- ② 農耕車の下敷きにならないよう安全対策をお願いします。
 - ・ 車幅の確認と走行する道路の路肩の状況を確認しましょう。
 - ・ **安全キャブ・フレームの装着とシートベルト・ヘルメットを確実に着用しましょう。**
- ③ 明け方や夕暮れ時の追突被害を防止！
 - ・ 農耕車に「低速車マーク」や夜光反射材を装着しましょう。
 - ・ 運転者自身が夜光反射材用品を身に付けましょう。

